守成クラブ「あすの四日市会場」

新会場設立の必要性と既存会場との共存方針

1. 新会場を設立する目的

四日市地域の経営者同士の出会いを広げ、紹介・商談・受発注による商売繁盛に加えて、会員の強みやアイデアを掛け合わせた新しい事業の創出を後押しします。既存会場を否定したり、会員を分散させたりすることを目的とせず、地域全体のビジネス機会を増やすことを目指します。

2. あすの四日市会場が重点的に取り組むこと

「商売をつなぐ」だけでなく「新しい商売をつくる」ことにも挑戦できる交流を重視します。例えば、異業種連携による新商品・新サービスの開発、同業者による共同受注、会員有志による新会社の設立などです。会員の事業構想や協力してほしい内容を共有する機会を設け、関心のある会員同士をつなぎます。共同事業への参加・契約・資金負担等は各会員の自主的な判断と責任によるものとし、会場が事業成果を保証するものではありません。

3. 既存会場との共存に向けた基本方針

- ひるのみえ会場、ヒルノ四日市会場をはじめ、既存会場の歴史・特色・運営方針を尊重します。
- 既存会場からの会員移動を前提とせず、守成クラブにまだ参加していない経営者との新たな接点を広げます。
- 会員募集、移籍、世話人の協力などは本部の規定を確認し、本人の意思と関係会場への配慮を大切にします。
- 既存会場の代表・世話人と設立目的や運営方針を丁寧に共有し、地域全体の商売繁盛を目指します。

4. 会員が主役となる運営と例会構想

会員が自らの仕事や挑戦を発信し、世話人が協力相手との橋渡しを行う運営を目指します。例会は毎月第4火曜日、16時開始・18時頃終了を検討。食事なしで、前半は商談・交流、後半は親睦を深める構想です。飲酒は任意とし、飲まない方への配慮と飲酒運転防止を重視します。

5. 設立前に具体化・確認する事項

新規参加希望者と16時開催への需要、会員募集方針、事業アイデア共有の方法、世話人の役割分担、例会参加費と収支計画、本部規定および既存会場との調整方法を確認します。新事業創出の取り組みも、会員の希望に応じて段階的に実施を検討します。